

連絡先	自動車局審査・リコール課 リコール監理室 TEL:03-5253-8111 内線 42361
アドレス	http://www.mlit.go.jp

リコール届出一覧表

リコール届出日 令和5年3月7日

リコール届出番号	外-3575	リコール開始日	令和5年3月7日
届出者の氏名又は名称	ニコル・レーシング・ジャパン合同会社 社長兼代表職務執行者 ミヒャエル・ヴィット 製作国 : ドイツ連邦共和国 製作者名: アルピナ・ブルカルト・ボーフェンジーベン社 問い合わせ先: 044-541-3011		
不具合の部位(部品名)	エンジン(排気ガス再循環装置モジュール)		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	ディーゼルエンジンの排気ガス再循環装置(EGR)モジュールにおいて、経年変化により冷却水が漏れるものがある。その場合、排気ガスに含まれる煤が冷却水と混合して排気ガス再循環装置(EGR)モジュールの内部に堆積し、高温になった堆積物がインテークマニホールドに流入し付着して、インテークマニホールドが溶損する可能性がある。最悪の場合、火災に至るおそれがある。		
改善措置の内容	全車両、エンジンコントロールユニット(DDE)のプログラムを対策プログラムに書き換え、冷却水の漏れやエンジン過熱を早期に感知させ、警告灯を点灯させる。さらに、インテークマニホールドの溶損が拡大する前に保護機能を作動させるとともに、エンジン警告灯を点灯させ、出力を制限させる。 なお、過去に冷却水補充の履歴が確認できた場合は、排気ガス再循環装置(EGR)モジュールの点検を行ない、必要に応じて対策品と交換する。		
不具合件数	0件	事故の有無	0件
発見の動機	他社からの情報による。		
自動車使用者及び自動車特定整備事業者に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> ・使用者：ダイレクトメールで通知する。 ・自動車特定整備事業者：対象車両が少数であり、使用者を把握しており連絡が確実に行えるため、日整連の機関紙には掲載しない。 ・弊社ホームページに記載する。 		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号(シリアル番号)の範囲及び輸入期間	リコール対象車の台数	備考
BMW アルピナ	3DA-LU20	XD3	WAPDG0100KLU20001 ~ WAPDG0100MLU20190 平成31年1月25日 ~ 令和3年2月10日	112	
	7DA-MU30	XD4	WAPDG0200LMU30121 ~ WAPDG0200MMU30268 令和1年12月16日 ~ 令和3年6月9日	33	
			WAPDG0200NVU30280、WAPDG0200NVU30284 令和4年1月27日	2	
	FDA-5U20	D5 S	WAPDG3000JJU20001 ~ WAPDG3000KJU20117 平成29年10月5日 ~ 平成31年2月12日	85	

	3DA-5U20	D5 S	WAPDG3000KJU20119 ~ WAPDG3000LJU20185 平成 31 年 2 月 12 日 ~ 令和 2 年 9 月 24 日	54	
	計 4 型式	計 3 車種	(輸入期間の全体の範囲) 平成 31 年 1 月 25 日 ~ 令和 4 年 1 月 27 日	計 286 台	

【注意事項】

リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれています。